

トップが語る 技術・製品・戦略

東京・多摩エリアの有力計測・分析

企画・制作
日刊工業新聞社
西東京支局

エリオニクス



牧内 昌幸社長

ナノテクノロジーという最先端の研究領域で、微細加工装置・計測機器メーカーとしてのプレゼンスを高めるエリオニクス。その製品は世界最高の性能、あるいは世の中のない発想、性能が同一なら圧倒的な価格優位性、といった思想で開発。大学や企業、公的研究機関などの研究現場に導入され、新材料の発見など科学技術の発展を後押しする。

― 業況はいかがですか。 ―
「上期(2010年10月11日～3月)の売上高は過去最高になる見通しだ。微細加工機は電子ビーム描画装置やプラズマ・イオン装置などの販売が好調に推移している。また計測・分析装置では電子線3次元相ざ解析装置が大きな影響で、下期は大地震の影響で不透明感が漂うものの、通期の売上高は過去最高の32億円を目指す。 ― 電子ビーム描画装置の最上位機「E-SF125」の受注状況は、 ―
「10年2月の発売以来、1年間で6台受注し

た。価格が3億8000万円という高価な装置だが、引き合いは活発だ。 ― 加速電圧を従来機比20%アップの125kVに向上させたことで、最小4ナノ(ナノは10億分の1)の超微細なパターンが描けるようにした。一度に描ける面積は従来比64倍の600μm(マイクログラムは100万分の1)、また高アスペクト比でアインなパターン

が描けることも受注の決め手になっている。 ― 11年2月にナノオーダーの金属微粒子がつくれる電子ビームナノメルテイング装置を発売し、手応え十分で、早ければ

今期中に初号機の受注が決まりそうだ。 ― 今後の開発戦略は、 ―
「開発技術部隊は従業員約4割にあたる40人。博古志を持つ人材が6人おり、このうち人は入社後に取得した。研

究開発予算は毎期売上高の15%程度に設定している。この体制で現在、既存機の性能向上を主体にした開発が2件、世の中になかった2件の合計4案件が進行中だ。 ― 開発テーマはどうか。 ―
「世界最高の性能、あるいは世の中のない発想、性能が同一なら圧倒的な価格優位性、この3点を判断基準にしている。またユーザーの意見は貴重であり、ナノメルテイング装置で寄せられた反響の中に次の開発につながるアイデアといったものがあるはずだ」

- 本社 社一東京都八王子市元横山町3-7-6
■設立 1975年3月4日
■資本金 2億7000万円
■売上高 32億円(11年9月期見込み)
■従業員 95人
■事業内容 電子線応用装置、イオン応用装置、X線応用装置、硬さ試験機などの開発・製造・販売

会社データ

エンドレスハウザー・ジャパン



黒坂 純社長

2011年1月に新中期5カ年計画をスタートさせたエンドレスハウザー・ジャパン。日本経済の先行きに不透明感が漂う中でも積極経営を展開。化学や石油といった主要ユーザーとなる業界への提案営業を強化し、事業の足場を固める。さらに食品や製薬業界などの深耕と、スイス本国にあるグループ本社との連携を密にしシェアアップによる着実な成長を目指す。

― 東日本大震災の影響は、 ―
「幸い直接的なダメージは受けたが、本社所在地が計画停電地区にあり連絡がとりにくくなっている。また被災地域への製品発送や欧州からの製品受け入れに時間がかかる。こうした影響が出ている。現在、輸送便の確保など新たな対策を講じており、顧客への影響を最小限にとどめる努力を続けている。 ― 1月に新中期5カ年計画が開始した。 ―
「『ストレンジ2015+』と名付け展開していく。大地震の発生で先行きは予断を許さな

い。また少子高齢化が進みGDPは横ばいが続くという予想もある。それでも我々は挑戦を忘れない。成長を目指す。年率5%の成長を数値目標として設定し、最終年度となる15年12月期には売上高を過去最高の64億円にまで引き上げたい。 ― 実現への具体策は、 ―
「新製品や顧客のグローバル化を商機にしていく。新製品は複数を用意

しており、まず4月に1台でベーパー(ガス)や導電率、溶存酸素などを導入できるマルチ入力水質分析変換器を発売する。さらに7月をめどに

対応は、投資資金を海外に振り向ける企業へのアプローチを強化する。投資のプランニングは基本的に日本本社で計画されるはずで、我々の強みで

なる化学や石油といった業界には、生産性の向上と効率化を実現するため提案営業を引き続き強化していく。景気に業績が左右されにくい食品や製薬、電力業界なども深掘りが必要だ。 ― 提案営業の重点は、 ―
「新製品のワイヤレス通信機器の利用や設備保全用のツールとしてFDT(Firebird Tool、デバイスツール)技術を用いたプラットフォームの提案に力を入れる。圧縮機からのエアー漏れといった工場のエネルギーの無駄を見える化し、省エネにつながる提案などもニーズがあるはずだ」

- 本社 社一東京都府中市日新町5-70-3
■設立 1955年6月13日
■資本金 10億5840万円
■売上高 48億円(10年12月期)
■従業員 173人
■事業内容 流量計、レベル計、タンクゲージ、圧力計、分析計など工業用計測機器の製造販売

会社データ

共和電業



星 淑夫 新社長

ひずみゲージをコアスキルとした応力計測の総合メーカーである共和電業。リーマンショックの不振を早期に抜け出し反転攻勢をかけるタイミングをとらえ、3月30日付で星淑夫専務が社長に昇格する人事を内定。星新社長は重点分野に位置づける自動車や鉄道、航空宇宙向けのビジネスを深耕するとともに、海外展開にも力を入れる姿勢を鮮明にする。

― 2010年1月にスタートした第3次中期3カ年計画の半ばは社長のバトンを受けず。 ―
「中計はリーマンショックで下方修正を余儀なくされた成長シナリオを立て直し、売上高を再びリーマンショック前の水準となる150億円に引き上げるのが目標。09年12月期に前期比2割減の114億円まで落ち込んだ売り上げを高木瑞夫社長は中計初年度の10年12月期に132億円まで引き上げた。東日本大震災により先行きは見通しにくい。現行中計の完遂と成長路線を明確にした次期中計を策定していく」

― 現行中計の重点は、 ―
「国内外で成長が見込める自動車、鉄道、航空、原子力、インフラ(社会基盤)の5分野を開拓していく。自動車は海外での販売強化も

で持ち上がっている。インフラはダムや橋といった社会基盤の整備が新興国を中心に急ぐところだ。海外での販売強化も

「重視するのは中国と米国だ。中国は10年10月に設けた現地法人を活用し情報収集力を高める。また販売からアフターサービスまでトータルにサ

す。売り上げ目標は近年で過去最高の150億円を上回る水準に設定。うち3割程度を海外が占めるようにしたい。そのためには中国と米国に加え、新興国や欧州市場にもアプローチをかける。 ― 実行の手だては、 ―
「自動車衝突試験などに用いる加速計や摂氏950度の高温環境で使用するひずみゲージなどグローバル市場で競争力のある製品を売り込む。また製品の開発、製造にとまらず、システムやコンサルティング機能の提供といったバイバルにはない総合力を前面に打ち出していく」

- 本社 社一東京都調布市調布ヶ丘3-5-1
■設立 1949年6月28日
■資本金 13億900万円
■売上高 132億円(10年12月期)
■従業員 766人
■事業内容 ひずみゲージ、各種変換器、測定器、データ処理装置、計測システムなどの開発、製造、販売

会社データ

ELIONIX

500円玉に、1テラビット!?

私たちにすっかりおなじみのDVDディスク。盤面にビット(穴)を開け、そこにデータを記録しているのですが、現在のビットの直径は300ナノメートル程度で約5ギガバイトの容量を達成しています。これをもっと小さく、そして間隔を狭めれば、容量はどんどん増やせます。エリオニクスがいま実験を重ねているのが、直径わずか10ナノメートルのビットを、たったの25ナノメートル間隔で描く技術。完成すれば、500円玉大のディスク基盤上に、1テラビットのデータ記録が可能に。こんな夢の技術が実用化できれば、映像や音楽とのつき合い方や楽しみ方もガラッと変わりそう。これが、エリオニクスがやっている「ナノテク」です。

営業案内

- 電子線描画装置 ●電子線三次元相ざ解析装置
- 電子線ディスクマスタリング装置 ●超微細押し込み硬さ試験機
- リアクティブイオンエッチング装置 ●ICPプラズマ装置

http://www.elionix.co.jp

ナノテク。すごく小さいけれど、すごく大きな夢。

株式会社 エリオニクス

本社・工場・ショールーム 〒192-0063 東京都八王子市元横山町3-7-6
TEL 042-626-0611 (代表) FAX 042-626-6136
ナノテクシステムセンター 〒192-0012 東京都八王子市左入町279
TEL 042-692-0610 (代表) FAX 042-692-0690
西日本営業所 〒563-0025 大阪府池田市城南1-9-22 グリーンプラザ2F
TEL 072-754-6999 (代表) FAX 072-754-6990

エンドレスハウザーの工業用計測機器をご存知ですか。

国際的な実績を誇るエンドレスハウザーグループの能力を活かし、化学、石油・ガス、食品・飲料、製薬、上下水エネルギーなど各産業分野に最適な計測機器・ソリューションをご提供いたします。

プロマスP
ライフサイエンス産業向け
液体用直立式レベルスイッチ
校正、メンテナンス不要
ASME BPE, ISPE, FDA, EHEDG
3-Aに準拠

リキファントM
液体用直立式レベルスイッチ
校正、メンテナンス不要
可動部なし、損耗なしで長寿命

メモセンス
世界初のメモリーチップ内蔵
デジタル信号 / 電圧伝送電線
現場校正不要で作業効率向上

Endress+Hauser

エンドレスハウザー ジャパン株式会社

計測と制御を通じて
安全と安心を提供する
技術創造企業

株式会社 共和電業

〒182-8520 東京都調布市調布ヶ丘3-5-1 TEL: 042-488-1111

KYOWA